

特集

職場紹介

臨床工学室 (臨床工学技士 : CE)

主任臨床工学技士 野澤 忠弘



臨床工学室とは病院内で使われている医療機器を集中的に管理し、効率良く安全に治療が行えるように整備している場所です。主に臨床工学技士という職種の人が働いています。当院では6名の臨床工学技士が働いています。

## ところで皆さんは臨床工学技士という職種をご存じでしょうか？

よく臨床検査技師や診療放射線技師と間違えられますが何が違うのでしょうか？

**臨床検査技師**：検体検査及び生理学的検査を行うことを業とする者。

業務内容 血液検査・心電図、心臓超音波検査など

**診療放射線技師**：主に放射線を用いた検査及び治療業務、これらの業務に必要な機器やシステムの管理などを行う者。

業務内容 X線、CT、MRI、放射線治療など

**臨床工学技士**：生命維持管理装置の操作及び保守点検を行うことを業とする者。

業務内容 透析（腎臓の代わりにする機器）人工心肺（心臓と肺の代わりにする機器）人工呼吸器（肺の代わりにする機器）などの操作・点検

簡単に違いをまとめると、臨床検査技師、診療放射線技師は検査により医師の診断や治療計画に貢献しているのに対し、臨床工学技士は医師・看護師の治療・看護に医療機器を駆使して、貢献しています。

即ち、**臨床工学技士とは医療機器を熟知した専門家です。**

## 職場紹介

## 臨床工学室 (臨床工学技士: CE)

### 当院臨床工学技士業務の紹介

臨床工学室に所属する臨床工学技士 (CE) は主に4つの業務に携わっています。

1. 医療機器の中央管理 (治療機器が安全に使用できるよう点検して貸出)

主要貸出機器300台をはじめ、除細動器や麻酔器等を含めると1,000台ほどの医療機器を中央管理しています。令和3年度実績: 点検件数10,405件 故障修理89件



透析準備風景

2. 心血管・脳血管カテーテル検査及び治療

(心筋梗塞や脳梗塞などの検査・治療)  
令和3年度実績: 心血管カテーテル件数595件、  
脳血管カテーテル件数123件、  
ECMO 6件 (うち緊急カテーテル件数114件)



心臓カテーテル検査風景

3. 血液浄化業務 (透析)

令和3年度実績: 血液透析2,227件、  
on-line血液透析濾過938件、  
持続血液濾過透析療法156件、  
PMX-DHP30件、顆粒球吸着療法90件、  
腹水濾過濃縮療法 8件

4. 手術室業務 (麻酔器・内視鏡装置などの準備・点検・操作)

令和3年度実績: 消化器外科手術107件、呼吸器外科手術31件、  
産婦人科手術10件、泌尿器科手術 4件、その他手術 2件



手術室風景

臨床工学技士という職業をご理解いただけただけでしょうか?

最後になりましたが、地域の皆様が安心して治療が受けられるよう、医療機器の専門家として、今後も機器の安全確保と有効性維持に努めてまいります。

## 自家用車で、ご通院の患者さんへ (お願い)

当センターの敷地が狭隘のため、駐車スペースが十分に確保されておらず、午前9時30分~11時のピーク時間帯には駐車場への入庫で大変ご迷惑をおかけしております。

皆様には可能な限り、バス等公共交通機関のご利用、またはご家族さま等による送迎を御考慮いただき、渋滞緩和へのご協力をよろしくお願い申し上げます。



## 特集

## 助産師の活躍について

副看護部長 石井優子

当院は、地域周産期センターの役割を担い、長野県内の総合病院で、唯一無痛分娩を実施している施設です。そのため、県内外より無痛分娩を希望し当院での出産を望まれる妊婦さんが多く集まります。妊婦さんが安心して妊娠ライフを送ることができるよう、産科スタッフが妊娠時期に合わせた指導等を含めたサポートを行います。

## 妊娠中より産後までの関わりを紹介します。

## 妊娠初期

- 妊娠20週まで。  
母親学級（妊娠初期学級）で、外来受診方法や日常生活での注意事項等をお伝えします。

エコーでお腹の赤ちゃんの様子を見ることができます。エコーの動画配信サービス（有料）を利用して、スマートフォンやタブレット・パソコン等でご覧いただけるサービスがあります。妊婦さんからは好評をいただいています。

## 妊娠中期

- 妊娠21週から36週まで  
○妊娠中期学級では、母親としての心構え、出産に向けて意思決定の支援を行います。
- 胎児が元気になっているかキックカウントを開始します。
- 栄養指導・体重コントロールなどをお伝えします。
- 母乳育児学級も実施します。



## 妊娠後期

- 妊娠37週から予定日頃まで  
○出産準備学級では、入院の時期や連絡方法や分娩経過と呼吸方法などをお伝えします。呼吸法は実際に練習します。

産婦人科病棟のスタッフ

## 出産・産後

- いよいよ出産を迎えたら病棟スタッフが対応します。産後は、沐浴指導や育児指導等を行います。乳房ケアも行います。
- 退院後は2週間健診・1ヶ月健診で褥婦さんやお子さんの成長を観察し、必要時支援をしています。



産婦人科病棟よりスタッフが外来に向い、助産師外来を行っています。現在の体調や、不安なことなどを聞き、必要時、多職種を入れたケを行います。出産に向けた意思決定の支援をします。生まれたお子さんの成長発達の支援は小児科医師と共に行っていきます。今後とも、地域や妊婦さんに求められる医療を提供できるよう努めてまいります。